

シンポジウム 2010

トウキョウサンショウウオ

日 時 平成22年2月7日（日）
午後1時～4時20分（受付開始12時30分）

場 所 栃木県立博物館 講堂
・参加費無料・申し込み不要（当日直接会場へ）

主 催 栃木県立博物館・栃木両生爬虫類の会



産卵場でメスを待つオスたち



トウキョウサンショウウオの卵のう



栃木県南部での産卵調査



茂木町鮎田での産卵調査
(卵のうがある場所に小さな番号札を立てている)

テーマ展「トウキョウサンショウウオ」開催中！
栃木県立博物館で4月11日（日）まで

トウキョウサンショウウオ

関東地方と福島県の一部にすむトウキョウサンショウウオ。宇都宮市の市街地など、意外と身近な所にも暮らしています。しかし、人里周辺に生息しているからこそ、さまざまな開発などによって絶滅してしまう心配もあります。

今回のシンポジウムは、トウキョウサンショウウオとはどのような動物なのか、栃木県内でどのような調査や保全活動が行われているのか、多くの方に知っていただくために開催しました。

トウキョウサンショウウオをはじめ、身近な生きものに目を向けていただくきっかけになれば幸いです。



プログラム (13:00～16:20)

- ◇13:00 開会
- ◇13:10～14:40 【基調講演】



共食いをして腹の膨れた幼生(右)

トウキョウサンショウウオ：その生態と東京都における生息状況 草野 保 氏 (首都大学東京)

- ◇14:40～14:50 休憩
- ◇14:50～16:20 【栃木県内の調査・保全活動の事例紹介】

14:50～15:20

栃木県でのトウキョウサンショウウオの生息状況

青柳育夫 (佐野高校／栃木両生爬虫類の会)

15:20～15:50

赤羽記年先生と茂木町鮎田のサンショウウオ

菱沼知仁 (山椒魚愛護の会)

15:50～16:20

宇都宮市戸祭山緑地のトウキョウサンショウウオ保全活動

林光武 (栃木県立博物館／栃木両生爬虫類の会)

岡田喜三・笹沼信男・山田靖子 (グリーントラストうつのみやレッドパイン)

- ◇16:20 閉会

会場案内・問い合わせ先



- ・栃木県立博物館
宇都宮市睦町2-2
TEL 028-634-1311
- ・シンポジウムの参加は無料、予約不要です。直接、県立博物館講堂へお越し下さい。

